

山臨技ニュース

第42回山形県医学検査学会

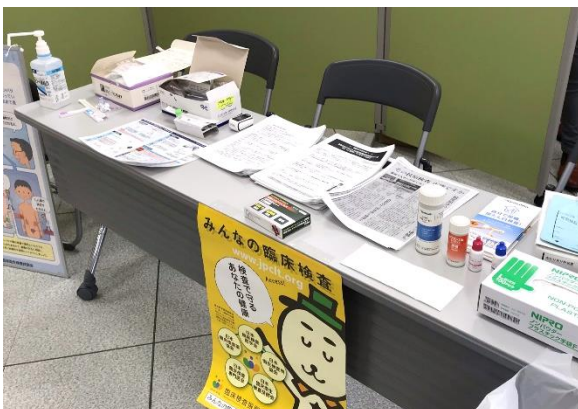
10月28日（土）鶴岡市の東京第一ホテル鶴岡にて、「新たなステージへ、さらなる一步を」をテーマに第42回山形県医学検査学会が開催されました。今回はwebによるLIVE配信やアーカイブなどは行わず、現地開催のみで行われましたが、参加人数は214名と予想を超えるたくさんの方の参加がありました。一般演題24題、ランチョンセミナー3題、また教育講演として岩手医科大学医学部臨床検査医学講座教授の諏訪部章先生より『臨床検査「パニック値」運用に関する問題点と最近の動向』という内容でご講演をいただきました。

学会学術賞・若人奨励賞は後日選出され、12月10日（日）の山臨技精度管理報告会にて表彰されます。



「全国検査と健康展」を開催

臨床検査のことやそれを担う私たち臨床検査技師のことを国民の皆様に広く知っていただくために毎年全国で開催される「全国検査と健康展」を、山臨技では11月18日（土）に山形市のエスパル山形を会場に開催しました。骨密度測定や、顕微鏡観察、尿試験紙の使用法、新型コロナウイルス抗原キットの説明、認知症もの忘れ相談、パネル展示などを行い、多くの一般の方に来場いただきました。



一般社団法人山形県臨床検査技師会 〒990-0023 山形市松波 2-8 マルヨシビル 1F 南号室

TEL 023-632-9198

FAX 023-632-9198

E-mail : yamaringi@yahoo. co.jp

担当：庶務部長 國井 徹